

平成 29 年 9 月 22 日

一宮市総合計画審議会
会長 豊島 半七 様

生活環境・行財政分科会
分科会長 松井 哲朗

生活環境・行財政分科会の審議結果について（報告）

第 7 次一宮市総合計画（案）のうち、本分科会に付託された事項について審議を進めてきましたが、その内容はおおむね妥当と判断します。

なお、審議の過程で出された意見・要望は下記のとおりですので報告します。

記

基本計画全般

○計画の推進にあたり、必要に応じて事業の見直しを行うなど、適切な進捗管理に努められたい。

Plan 2 快適にくらす

- 民間事業者のリサイクル状況も把握しつつ、引き続き、ごみのリサイクル率の向上に努められたい。（施策 6）
- ごみの回収場所については、引き続き適切な指導・助言をされたい。（施策 6）
- 市民の幅広い方々が対象となるような環境教育に取り組まれたい。（施策 8）
- 公共下水道については、社会状況に鑑み適切な対応をされたい。（施策 10）
- 自転車の交通事故対策は、家庭・学校・地域も一体となって取り組まれたい。（施策 13）

Management 2 持続可能で未来につなげる

- インターネットによる情報入手が困難な高齢者世帯にも、情報格差が生じないように努められたい。（施策 6）
- 市民との協働は、より多くの団体を巻き込んで展開していくよう努められたい。（施策 7）